

2020 年 10 月 1 日

新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施における本学の対応

武蔵大学

実施に当たっては、試験会場、試験本部等の各会場において、受験者及び運営側の教職員全ての関係者の感染予防に配慮した環境を整備します。

1. 試験場の座席間の距離の確保

使用する試験場は、通常の講義等での使用時における収容定員の半分程度以下といたします。また、受験生同士の座席間（隣同士）の距離は、1メートル程度の間隔を確保いたします。

2. 速乾性アルコール製剤の準備

試験場入口や試験室ごとに速乾性アルコール製剤を配置します。

3. 試験監督者等の体調管理

当日試験業務に携わる試験監督者等については、試験前7日程度を目安に、朝などに体温測定を行い、体調管理に努めます。また、「三つの密」の回避や、身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いなどの手指衛生をはじめとした基本的な感染対策の継続に努めます。

4. 看護師等の配置

発熱・咳等の症状のある受験生が受験する場合に備え、看護師等を配置します。

5. 別室の確保

発熱・咳等の体調不良者のための別室を設け、別室においては、基本的に概ね2メートル以上の間隔での座席配置を行います。

6. 試験室の机、椅子の消毒

試験前日に消毒用アルコールを使用した拭き取りを行います。また、試験日程が連続し、座席利用者が異なる場合は、当日の試験終了ごとに拭き取りによる消毒を行います。

7. トイレの使用

トイレ入口において、混雑を避けた利用、利用後の手洗いなどを促す案内紙を掲示し、トイレ内の換気に注意を払います。

8. 換気の実施

試験場の換気のため、機械換気、窓や出入口ドアの開放等を行います。

9. 面接試験を伴う選抜における実施方法

受験生同士及び評価者との距離は2メートル以上を確保し、常時ドアを開放して対応します。

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞

武蔵大学 入試課

電話：03-5984-3715

（月-金 9:00～17:00）